



第3回運営協議会 次第 6/24 (金)

- (1) 代表挨拶
- (2) 現状報告
 - ・学校公開 (6/17~19)
 - ・幼小中の連携教育
 - ・一斉メール送信
システム開始
 - ・これからの予定
 - ・第三者評価の実施
 - ・日光移動教室
(6/28~30)
 - ・夏季施設(女神湖林間
学園) (8/21~23)
 - ・天童交歓行事
(7/23~26)
 - ・さわやか補習教室
 - ・すいすい水泳教室
- (3) 支援活動について
読書活動支援 報告
- (4) 委員の皆様から
- (5) そのほか
 - 安全でんしょばと
 - ・その他

*説明は明朝体、
提案・意見はゴ
シック、決定事項
は斜体で示しま
す。

田谷代表より

先週四谷広場(旧四谷第四小学校)で、四谷広場の集まりがあり、多くの子供たちや関連団体、校長、区長も参加されていた。随所で行われていた地域での人の協力の輪が広がっていた。四谷小の地域協働学校の準備も同様に進めていきたい。

校長より

・四谷地区では、地域で子供たちを育てていただくのが伝統になっている。各学校でイベントがあれば子供見守り隊も企画して下さっている。

・先週学校公開を実施したが、千百人ほどの参観があった。若手の教員が多く指導力の面ではこれからという面もある。学校内のサポート体制をできるだけ整えたい。

・昨日、小中連協議会を四谷中学校で実施した。小中の教員が同じ研修を受けることで、児童生徒理解につながる充実した内容であった。次回は、四谷小で実施する。できれば、次回みなさんをご招待したいと考えている。

・一斉送信メールシステムが、スタートした。現在90パーセント前後の登録がある。

・第三者評価を明日学校にて実施する。大学の教授3名が担当されるが、2名来校される。

・夏季施設の実施時期が2学期開始直前となっている。この日程は避けられないが、充実したすばらしい体験となるよう学年を中心に準備を進めている。

・先日、天童交歓会への実地踏査にいった。こちらのほうも希望を募る参加形態ではあるが、キャンプなどの貴重な経験がいつまでも大切にしたい。夏季休業中には、さわやか補習教室をわずか2日だけだが実施する。また、泳力に課題のある児童を対象にしたすいすい水泳教室を3日間実施する。さらに実施してほしいという要望をいただくこともある。

今後も、学校を外から支えていただく皆さんの協力をよろしく願いたい。

会議録から

・一斉メールが送信される際、約90%の登録の実態から、その登録をしていない方々への働きかけが必要である。今後も登録を定期的に呼び掛け、登録をしていない人へは、より確実なシステムの構築を築いていきたい。

・図書ボランティアを読書活動支援部として活動を開始している。それぞれの「見守りの当番」「図書室内の飾りつけ」「読み聞かせを行うグループ」の3つのグループがある。OGの方々も入って下さって読み聞かせを行っている。高学年は、ブックトークを実施している。

・四谷地区協議会第3部会が「花いっぱい運動」を実施している。3年生との交流を行った。地域のお店12件の方々に楽しんでもらっている。

・花を植える活動は、授業の一環でやっている。放課後の活動として、水やりは、週に2回ほど、帰り道に水をあげる活動をやっている。特定の子が行く傾向はある。

当番制にして、きちんと教員がついて水やりをやったほうが望ましいと思われる。

望ましい取り組み方については、今後も検討していく。

・地域の方々和孩子たちが互いを知らない関係より、互いが知り合うきっかけをつくっていききたい。制度設計をしないとイケないと思う。安全面での事故防止など最悪のことを考える必要がある。

・図書ボランティアには、お父さんも現在1名いる。名古屋のほうでは、お父さんだけの図書ボランティアもあるらしい。今後の参加を期待したい。

・ふるさと活動支援部会については、大きく分けて3つの「環境美化部会」「校外活動支援部会」「あいさつ運動支援部会」を提案したい。

居場所事業支援には、60人の子供が参加。見守りは多ければ多いほどよいと思う。年配の方々への協力や応援をお願いしたい。お願いすることになったら、1ヶ月以上かかる場合もある。

・あいさつは、現在とてもよくなっていると思う。育成会でやるようになって、あいさつがとてもよくなったと思う。本来は、親が教えるものだと思う。すっかりあいさつができるようになってきた。さらに、継承していくためにも、大人も必要だし、こども園と協力していく必要がある。

※次回の協議会は、7月12日(月)午後7時から行います。

